

# おあしす



特定医療法人 **南山会**

親切 安心 信頼

峡西病院・峡西老人保健センター・きづな  
・アルプス訪問看護ステーション

2026

4

第40巻4号  
(通巻464号)



————— 峡西病院の理念 —————

**「その人らしさをともに創造する」**

人生の新しい目的や意味を一緒に考え、  
より良い人生を伴走していく



日本医療機能評価機構

職員研修

認知症地域連携講演会

3月11日、峡西病院にて「認知症地域連携講演会」を開催し、当院で非常勤医として勤務する小川徹医師と浴風会病院の古田伸夫医師を講師にお迎えしました。今回は、認知症の行動・心理症状(BPSD)をどのように理解し、どのように適切なケアを提供するか、をテーマに薬物療法とケアの視点から様々なお話がありました。

小川医師の講演では、BPSDを理解する指標を用いて、認知症に伴う症状である、怒り、攻撃的言動、落ち着かない行動、不穏などの症状の違いや近年発売された薬剤によって、それらがどのように改善するのが丁寧に示されています。その中で、薬物療法は「行動を抑えるため」ではなく、「本人の心理的苦痛を和らげるため」にあるという視点が説明されました。続く古田医師の講演では、認知症の症状は罹病期間だけ

でなくADLの低下と密接に関連すること、頻度の高い症状と介護負担の大きい症状は必ずしも一致しないことが紹介されました。また、「認知症の人は病識がない」と一括りにされがちだが、実際には自分の変化に気づき、不安や葛藤を抱えていることが多いこと、行動の背景にある「言葉にならない想い」を理解する姿勢が、より質の高い、人権に配慮したケアを探すヒントになることが繰り返し説明されていました。

BPSDは単一の原因で起こるものではなく、身体・心理・環境・周囲からのかかわりが、複雑に影響し合うものです。今回の講演会は、薬物療法とケアの両面から「その人を中心に考える」支援のあり方を見つめ直す貴重な時間となりました。今後も地域と連携しながら、より良い認知症支援を進めてまいります。

職員研修

『私』と『仲間』と、その先の人を大切にするために

3月3日、峡西病院に山梨県立大学の山中達也さんを講師にお迎えし『私』と『仲間』と、その先の人を大切にするために」をテーマとした職員研修を開催しました。

医療・福祉・介護の現場で働く私たちは、日々の業務に追われる中で、自身の心の余裕や疲れに気づきにくくなりがちです。今回の研修は、そんな「支える人」が自分を大切にすることの意味を改めて見つめ直す貴重な機会となりました。

支援の本質に触れる内容が続きました。「隣の参加者にテレパシーで出したいじゃんけんの手を伝える」というユニークなワークでは、気持ちを通じ合う瞬間の心地よさを体験し、会場内に柔らかな笑顔が広がりました。

今回はソフトに配慮し同日に2回実施し、合計約50名が参加しました。私を大切にすることが、仲間を大切にし、その先の人を大切にする支援につながる。その循環を実感できる、あなたかな研修となりました。

研修の冒頭、山中さんは「ここにいてだけで、誰かの『いきる』を支えている」と語りました。支援職は、言葉にならない安心を届ける仕事であり、沈黙の時間さえも相手の力になることなどが紹介されました。また、「スマートフォンでの充電は気にするのに、自分の心の充電は忘れていませんか?」という問いかけからは、忙しい日々の中にあっても、自らの心を振り返ることの大切さを改めて気づかされました。さらに、プロフェッショナルとは「援助行為の意味を言葉にできる人」であるという話や、気づいたサインに小さく応答することが安心につながるという視点など、



# 令和6年度 幸せ発表会

## ◆ 努力賞 ◆

作業療法・理学療法G

浅野 享子

### 目標

多職種でグループ活動を行えるよう調整・活動の場を調整する。

### 理由

今までも病棟内で入院患者様を小グループに分け、グループ別に様々な活動を実施していましたが、他の業務の都合や地域の感染症の流行により実施できないことがありました。中止が続くと、スタッフからは「グループ活動を行う必要があるのか」との意見が聞かれることもありました。しかし長年継続してきた多職種で一緒のプログラムを行うという仕組みが途切れてしまうと、再

### 方法

①病棟内の9つのグループについて、病棟リーダーと相談し、担当看護・介護職員がいる日、もしくはどちらか一方が勤務している日を活動日として勤務表に入れていくようにしました。

②患者様と多職種の意見を聞き取りました。意見を聞いていくと内容は大きく2つに分かれました。1つは「食えること」。患者様に食べたい物など意見を聞きその時に出した意見を取り入れ調理しました。たとえば『なんちゃってウナギのかば焼き』や『ラーメン』などを調理したり、テイクアウトし

たお寿司やケーキなどを用意しました。普段の食事はあまり食べない方でもグループの時には「おいしい」とよく食べる姿がみられました。2つ目は「外出」。ドライブをして、季節の花や街並み、時には山でうり坊や猿などを見ることのできました。皆様気分転換にもなり笑顔が見られました。

③認知症治療病棟で行う診療報酬算定可能なリハビリには、精神科作業療法、認知症リハビリ、生活機能回復訓練があります。その1である生活機能回復訓練は、当院では

- ・ BPPSDへの対応
- ・ 生活中心に心や体を使う
- ・ グループ活動などで病棟生活では見られない患者様の新たな面を発見する

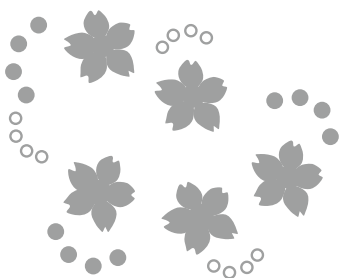
を柱として多職種で関わりを持っていきます。診療報酬算定のためにはリハビリ実施後の記録が欠かせません。そのため、活動を行った後は、記録をしつつ、多職種で共に患者様の評価を行う時間を作っています。この時が多職種と情報共有をする機会の1つになっています。

### まとめ

グループ活動を通じて、にぎやかな病棟から離れて静かな環境で過ごす時間を持つことが出来ました。また院外での活動や食べることは患者様にとって気分転換や楽しみであることを改めて感じました。スタッフにとっても病棟で症状にばかりに着目して評価するのではなく、活動を通して、患者様の健康的な一面をより多く知る良い機会になったと思います。

忙しい業務の中であっても、活動内容の提案など病棟スタッフの協力と工夫のもと、患者様とかわり、グループ活動を充実して継続することが出来ました。

今後も活動内容を工夫し、患者様にとって楽しみや気分転換となる場の提供を行っていききたいと思います。



運動器リハでは月に一度、前月の振り返りと当月の目標を決め、リハビリを実施しています。中には、若い患者様に負けてられない!と、エアロバイクで体力作りをしている方もいます。この方の目標は『足腰の調子が悪い時もあるから、頑張りをかけたい』と。陰ながら応援しています!



## OT・PT だより



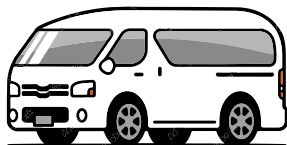
2月19日に病院イベントとして、「ほっとホットな会」ほうとうとおいもを楽しむ&冬季オリンピックピックを応援しよう」を開催しました。まだまだ寒い日もありましたが、温かい食べ物で体を温め、開催中であつた冬季オリンピックで日本人選手が活躍している映像をみて心を温め。まさに「心も体も温まる、ほっとホットな会」になりました。

冬季オリンピックの後には、冬季パラリンピックとWBC、そしてサッカーワールドカップも控えています。今年は、スポーツの話題で元気がもらえそうな年になりそうです。

## リハビリテーションセンターだより

長年、私たちの施設の活動を支えてくれた車がこの度、新しい車へとバトンを渡すことになりました。送迎や外出、様々な行事など、日々の中で多くの利用者さんと職員を乗せて走り続けてくれた車です。いつも変わらず私たちの大切な移動手段として活躍してくれました。長い間本当にお疲れ様でした。そしてこれからは、新しい車とともに、また新しい思い出を作っていきたいと思えます。

リハビリテーションセンターでは利用するにあたって移動手段にお困りの方に、対応範囲は決められていますが送迎サービスを行っています。利用してみたいけれど、通う手段がなくて困っている方は是非スタッフまでご相談ください。



## プログラム紹介

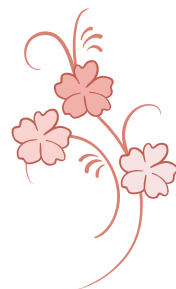
### WRAP (リワーク)

【活動曜日】 毎月第一・第三木曜日午前

#### 【活動内容】

自分だけの「心のトリセツ」作りませんか?  
復職に向けた準備の中で調子の波に不安を感じることはありませんか? WRAP (元気回復行動プラン) は日々の活力を保つ工夫や、調子が乱れそうときの対処法を自分で書き出すワークショップです。

1人で悩まず、仲間の知恵も借りながら、あなたらしい「安心のツール」を一緒に見つけていきましょう。再発を防ぎ、自分らしく働き続けるための第一歩を、ここから始めてみませんか。



興味のある方、見学や利用をお考えの方は、スタッフまで気軽にご相談ください。 ☎055-282-2151

\*ホームページをぜひ、ご覧ください。

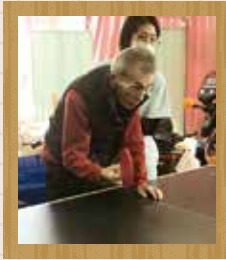
関西病院 リハビリのご案内 検索

# ろうけんTimes

今月の TOPICS★

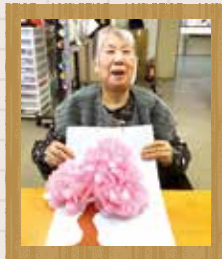
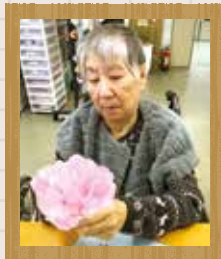
## 3F 通所 リハビリ

通所では卓球を行いました(^o^)[50年ぶりにやった][久しぶりで楽しい]と笑顔が広がり、ラリーが続くたびに歓声が上がりました♪思わず立ち上がってラケットを振る姿も見られ、会場は大いに盛り上がりました☆体も心も温まる、笑顔いっぱいのひとつときとなりました(\*^▽^\*)

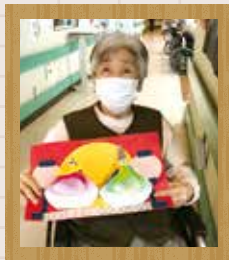


老健南側にある大きな河津桜が今年も満開となり、一足早い春を楽しむことができました☆そこで、2階にも春を取り込もうと希望者を集い、お花紙を使い満開の桜を制作することにしました♪構図は職員と利用者様で考え幹は色紙、満開の桜は一枚ずつ丁寧に広げ河津桜に負けない桜が咲誇りました\(^o^)/

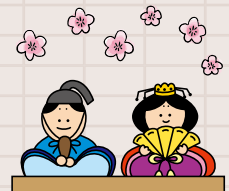
## 2F 認知症 専門棟



## 1F 一般棟



制作グループでは、季節行事に合わせて「ひなまつり」の飾り作りを行いました☆利用者の皆様が一つひとつ切ったり貼ったりしながら、お内裏様やお雛様の飾りを制作しました♪それぞれの感性が光る、個性豊かな作品が出来上がりました(\*^▽^\*)完成した作品は春の訪れを感じさせてくれました(^o^)/



\* 峡西老健のホームページも  
ご覧ください。

峡西老健 検索



峡西老健  
の理念

優 優しさ

友 友愛

結 人と人

～あなたに優しく、あなたを想い、あなたと結ぶ～

# 本の紹介コーナー

今回は、Aさんにおすすめの本を聞きました！

## 本の題名：イクサガミ 天

(作者：今村翔吾／出版社：講談社文庫／出版年月日：2022年)

### ●読んだきっかけは？

某動画配信サブスクで映像化されたものを観たのがきっかけです。

### ●おすすめのポイントは？

舞台は明治時代。全国から腕におぼえのある者たちが集められ、ある条件のもとで壮絶な戦いに身を投じていくという、手に汗握る物語が展開します。個性豊かな登場人物たちが、それぞれの信念や思いを胸に戦う姿は迫力があり、ページをめくる手が止まらなくなるほどのスピード感があります。歴史小説の面白さと現代的なエンターテインメント性が融合した作品で、普段あまり時代小説を読まない方でも楽しめる一冊かなとおもいます。

特定医療法人南山会は常によりよい医療を行うことによって、地域社会に貢献することを目的として設立されたものである。職員は常に技術の向上に心掛けるとともに、知性を磨き品性を養い、自己の人間形成に努めるべきである。

### ■ 臨床倫理

1. 精神障害者を扱う医療機関として、患者様の人格尊重や意思の尊重、自己決定権の尊重を最大限配慮した医療を展開いたします。
2. 患者様の機能的状態や病状に対する説明、診療内容、必要な事項の説明を、わかりやすく丁寧に行います。
3. 当院での医療が納得して受けいられるように、患者様が他医療機関でセカンド・オピニオンを求める機会を支援いたします。
4. 当院での医療にとどまらず、かかりつけ医療機関・福祉介護施設・障害者社会復帰施設などとの連携を深めて、患者様の生活の場を重視した医療とケアを目指します。

日常の倫理的問題に適切・迅速に対処するため、職業倫理・臨床倫理に関する検討を定期的に行います。

私の趣味はフォートナイトです。友人に勧められたことをきっかけに始めましたが、今は休日や空いた時間にプレイするのが楽しみの1つになっています。

このゲームの魅力は、ただ撃ち合うだけでなく、建築や立ち回りなど戦略を考えながら戦えるところだと思います。状況に応じて瞬時に判断し、攻めるか守るかを決める緊張感はとても刺激的です。

また、仲間とボイスチャットをしながら協力し、最後まで生き残ってビクトリーを達成できた時の喜びは格別です。負けてしまう事もありますが、そのたびに自分の動きを振り返り、「次はこうしてみよ



う」と改善点を考えるようにしていきます。その積み重ねによって少しずつ成長を実感できることも、このゲームの大きな魅力です。

さらに、新しいシーズンやイベントが定期的に開催されるため、常に新鮮な気持ちで挑戦できるのも楽しみの一つです。

フォートナイトを通して、集中力や判断力だけでなく、仲間と協力する大切さやコミュニケーションの重要性も学んでいると感じています。これからも楽しみながら、自分なりに上達していきたいと思っています。



ここ2〜3年で、ChatGPTやGeminiなど生成AIが話題になることが増えました。私に関しては、特にこの1年は、日常の中に自然と入り込み、もはや特別なものではなくなりつつあります。

プライベートでは、ちょっとした調べものに使ったことが増えました。これまでなら検索サイトをいくつも開いて比較していた内容も、要点をまとめて示してくれるので、時間の節約になります。また、試しに自分の写真を撮っ

て「どんな眼鏡が似合うか」「どんな髪形が合いそうか」と相談してみたこともありますが、最終的に決めるのは自分ですが、客観的な意見をもらえる感覚があり、なかなか新鮮でした。体調を崩した時に対応を尋ねることもあります。ただし、これはあくまで参考程度にしています。提示された内容をそのまま信じるのではなく、自分の判断を確認するための材料として使うようにしています。

仕事の面でも変化は大きいです。文献検索では海外の論文もそのまま翻訳してくれ、必要に応じて要約までしてくれます。もちろん最終的には自分で原文に当たり、内容を精査しますが、入口のハードルがぐっと下がりました。Excelの集計も、やりたいことを具体的に伝えれば数式を提示して

くれます。そのままコピーして使い、あとは確認と微調整をするだけなので、作業効率は上がっていると感じています。

一方で、AIの返答ではもっともらしい誤りを含んだ回答が返ってくることもあります。便利だからこそ鵜呑みにせず、最後は自分で確かめて判断する姿勢が欠かせません。

年齢を重ねると新しいものへの抵抗感が強くなるとも言われますが、変化を避けるのではなく、上手に取り入れながら付き合っていきたいと思っています。まだまだAIを上手に使いこなせているとはいえないと思いますが、うまく取り入れながらより良い生活につながるといういなあと感じています。

S・W

こちら編集室

山梨県内でも桜の名所として知られる大法師公園。約二千本の桜が咲き誇り「日本のさくら名所百選」にも選ばれている人気スポットです。

実はこの公園には宇宙を旅した種から育てられた「宇宙桜」が植えられています。宇宙桜は、日本人宇宙飛行士の若田光一氏がスペースシャトルで宇宙へ持っていった桜の種が国際宇宙ステーションで約8か月間過ごした後、地球に戻って育てられたものです。宇宙という過酷な環境を経験した桜は、時に花びらの数が多くなるなど、通常の桜とは少し違った特徴が見られることもあります。

満開の桜の中に宇宙を旅してきた桜が咲いていると思うと、いつものお花見も少しロマンを感じます。春の大法師山で、そんな特別な桜を探してみてはいかがでしょうか。

**今月の予定 4月**

- 8日 診療会議
- 10日 防災委員会
- 13日 労働衛生委員会
- 22日 運営会議

**今月の一枚**




日々の筋トレに秘められた格闘魂!!  
元々体を動かす事が好きです。現職に就いてから時々筋トレをする程度でしたが、ある数名の男と出会って徐々に変化が現れました。「強くなり心身ともに成長したい」と思いが始めました。昨年7月より病棟異動があり、不安なこともありましたが、それでも負けたくないと日々向き合い、より一層筋トレに精を出し、己の精神と肉体を鍛えてきました。一体何のために。自分自身のため、いざという時誰かを守るため、日々戦い続けていくのである。

**「おあしす」に関するアンケートにご協力をお願いします**

いつも「おあしす」をご愛読いただきありがとうございます。より良い広報誌を目指していくために、アンケートにご協力をお願いします。

■下記QRコードからアンケートへの回答をお願いします。



**おあしす広場**

今月もおあしすに素敵な作品が寄せられました。

三月にしろい雲みえ甲斐の朝 今福 和人

寒き日々遠のき去りし春日より 大森真知子

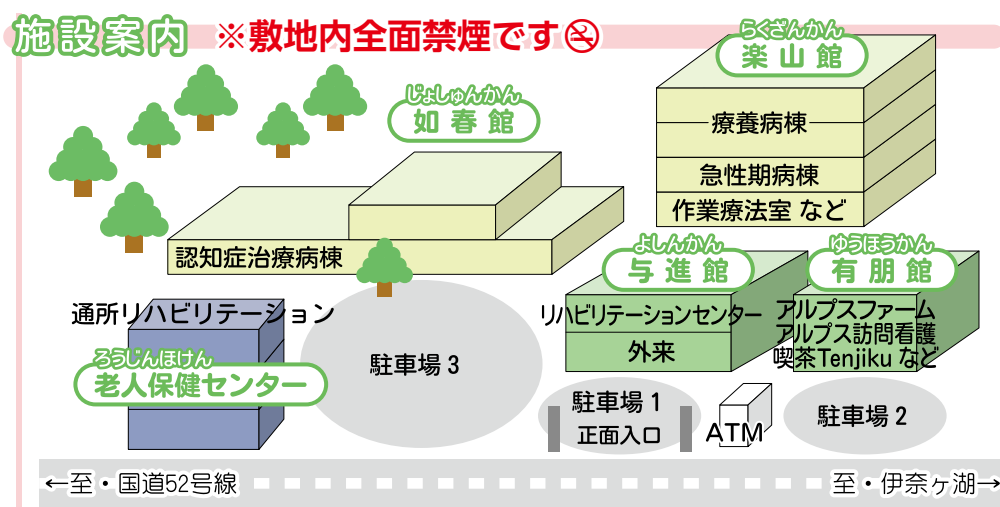
記念樹の桜芽吹くや孫成人 カナメ

行く春や師々別棟に教えなん 保坂五十鈴

初春の桜の精の美しさ 渡辺 あき

優しいのは温もりがあるから 渡辺奈美子

※掲載は五十音順です。



- 交通案内**
- JR中央線  
甲府駅より車で40分
  - JR身延線  
東花輪駅より車で15分
  - 中央高速  
甲府昭和ICより車で30分
  - 中部横断道  
南アルプスICより車で5分
  - 山交バス  
甲府-南アルプス市甲西支所行き (十五所経由) 躰沢営業所行き (西野経由) 躰沢営業所行き 小笠原下仲町バス停徒歩5分